

交換留学（派遣）帰国報告書

.....

留学先大学： ヴェネチア大学
留学先での所属学部・研究科： Department of Linguistics and Comparative Cultural Studies
留学先での在籍身分： Exchange student
留学期間： 2016 年 9 月～ 2017 年 6 月
神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
学年（出発時）： 3 年
本報告書記入日： 2017 年 7 月 12 日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 9 月 12 日

学年終了月日： 6 月 24 日

学期：

① 9 月 12 日～ 2 月 4 日

② 2 月 6 日～ 6 月 24 日

③ ____ 月 ____ 日～ ____ 月 ____ 日

④ ____ 月 ____ 日～ ____ 月 ____ 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

日本語教育がとても盛んで、日本語の話せる生徒、日本が好きな生徒が本当にたくさんいます。お互いに日本語とイタリア語を教えあうなどできます。

1-3. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

Buddy制度があり中には日本語の話せる学生もいるのでわからないことは助けてもらえます。Buddy以外でも日本語学科の生徒や先生も助けてくれます。

勉学面でのサポート：

先生のOffice hourも教えてもらえますし、上と同じくBuddyに相談してもいいと思います。

精神面でのサポート：

大学のサポートは利用したことがないのでわかりませんが、日本人の先生がいらっしゃるので何か悩みなどあれば聞いてくださいます。

住居・生活面でのサポート：

住居探しやトラブルなどはHousing Officeが協力、対応してくれるようです。

課外活動のサポート：

イベントなどの告知はメールが届きます。

1-4. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。



はい



いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

Junghansという寮についてになりますが、シーツや布団（枕はありました）などすべて自分で揃える必要があったので、早めに買いに行った方がいいと思います。バスタオルなどもです。Wi-Fiもないので通信手段については早めに検討しておくべきです。このあたりの設備は寮によってまちまちのようです。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

学研災付帯海外留学保険（「付帯海学」）（神戸大学指定の保険）

また、上記以外で加入した保険があれば、ご記入ください。（留学先の国・大学が義務付けている保険等）

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：☒日本から持参した ☐現地で購入した ☐保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：☒接続できた ☐接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

寮でUSB型のインターネットキーを安く借りられますが、PCによっては使えないこともあります。私は9ヶ月で90ユーロでした。1ヶ月20GB使えました。

大学でのPCの使用の可否：☐使用できた ☐使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

使いませんでした

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

特にはありません。水道水も沸かせば問題ありません。

3-4. 銀行口座等について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。
(現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等)

現金引出し用にキャッシュパスポートを持っていました。また、自分でアプリを使って預金用の口座から引き落とし用の口座への入金やキャッシュパスポートへのチャージもできるようにしていました。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

お店に入った時など見るだけでも挨拶をするので、そのように心がけると良いと思います。出る時もお礼を言って出ることが多いです。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

私はあまりありませんでした。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

いいえ

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

とても安全ですし、観光地なのでアジア人にも寛容だと感じました。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

いいえ

4. 経費について

4-1. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

(財団等名) 日本学生支援機構, 8万 円/月

その他（渡航費等の支給） 円

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

滞在許可証の申請はややこしいので下記のサイトはとても参考になりました。Buddyも手伝ってくれます。
<https://matome.naver.jp/odai/2143750127042545801>

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

寒がりな方はカイロがあると良いと思います。箸やスリッパなども最初からあると便利です。

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：(62/85) 点→帰国後(25/30) 点

語学力に関しては、やはり聞き取りは向上したと思います。
単に異文化を知るだけでなく、その違いが人間性の違いにどう現れるかなどまで考える機会になりました。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

大学は関係ありませんが、間違った電車のチケットを購入してしまい、一人で言葉のわからないスイスの知らない駅で乗り換えなければならなくなったことです。ネットも使えなかったので困りました。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

ヴェネチア大学の学部編成などの情報は最新でなかったので少し混乱しましたが、現地からのメールにもすぐにお返事いただけたので助かりました。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

薦めます。具体的に学びたいことや目標が決まってない人でも、良い経験になると思います。視野も広がりますし、外から日本を見つめ直す機会はありませんので貴重だと思います。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 3
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 5
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 3
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 4
- ・留学全体の総合的な評価： 4

留学先大学：ヴェネチア大学

留学先での所属学部・研究科：Department of Linguistics and Comparative Cultural Studies

留学先での在籍身分：Exchange student

留学期間：2016 年 9 月～ 2017 年 6 月

神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部

学年（出発時）：3 年

本報告書記入日：2017 年 7 月 12 日

授業について

留学中に履修した授業について記入してください。

No.	コース名 (現地語・和訳)	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも含 めて教えてください。
1	Contemporary History of Venice (ヴェネチア現代史)	Gilda Zazzara	150分	6	50	特に課題はありませんでした。スライドはデータで見れますがあまり説明はないので授業でノートを取るのが大事です。試験は選択問題でした。
2	History of Italian Design (イタリア デザイン史)	Martino Pietropoli	150分	6	30	課題もありませんし、授業内容から試験問題になるわけではありませんが、自分でスライドを作って発表しなければならないので関心のあることを探しながら聞くと思います。
3	Italian for foreigners elementary (初級イタ リア語)	Michele Daloiso / Elena Ballarin	300~4 50分	6	30	最初の6週は週3回ありました。6週は課題がありました。その後は特に毎回はありませんでした。教科書の練習問題は自習すれば見てもらえます。試験は選択問題でした。
4	Italian for foreigners intermediate (中級イ タリア語)	Francesca Ardizzone	300分	6	30	毎回課題があり、授業内で答え合わせをしました。授業で扱わない問題も自習して持っていけば見てもらえます。試験はPCで行う形式で、リスニング・読解ありですべて選択問題でした。
5	Lingua Giapponese 1	Patrik Heinrich	90分	12	40	日本語科の院生の授業で、日本語開講ですが、内容がとても興味深かったです。日本人として質問されたりもしました。他に文法などの授業がありセットなので試験は3人の先生のテストを受けます。筆記試験に合格するとオールがあります。
6	Storia della filosofia e delle religioni del Giappone (日本哲学・宗教史)	Bulian Giovanni	90分	6	60	イタリア語で日本の宗教・哲学について学びます。特に課題などはありませんが単語が難しいので復習すると良いかもしれません。試験は書く問題があります。英語でも良いようです。
7						
8						
9						
10						

授業（カリキュラム等）のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

イタリア語のクラスはそんなに大きなクラスではないので質問などしやすいのではないかと思います。成績評価については詳しく説明されますが、留学生向けのコースなので出席が70%ないと試験を受けられないため注意が必要です。ヴェネチア史やデザイン史についても、出席が必須です。現地学生と同じ授業は出席の義務はありません。試験の可否は神戸大学と同じく6割です。

費用について

留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

・航空運賃：11万
 ・住居費：(月額) 約4万 × (留学月数) 10ヶ月 = 40万弱
 ・食費：(月額) 2~3万 × (留学月数) 10ヶ月 = 約25万
 ・保険料：10万
 ・その他：15万
 合計：100万程度 (留学期間全体の費用)

その他 自由に記入してください。（800字〜）

寮についてですが、本当に寮によって設備がまちまちなようでWiFiや寝具（シーツや布団）の有無やキッチン設備など色々と違う点があるようです。イタリア人学生が主に住んでいる寮は設備が整っていますが、留学生が主な寮は不便も多いような感じがします。私はそもそも知りませんでしたが、ヴェネチア大学からこの寮のこの部屋でいいか、という確認メールが来た時に他の寮はないか聞けば、空きさえあれば変えられるようです。ただ基本的には現地学生の寮はあまり空きは無さそうですし、他にもいい寮はすぐ埋まるようです。私のいた寮Junghansはおそらく一番不便ですが大きいので、そこになる可能性も高いです（途中で下宿を探して引っ越す人もいます）。ここはWiFiなし、シーツ類なし、キッチンは電子レンジとポットのみで、冷蔵庫はありますがプラスチックなどのケース1つにまとめて入れる必要があり何人かのケースでいっぱいに入れる場所がないこともありますし、盗られることも多々あるようです。あまり良いものは入れないほうが良いです。料理はIHコンロを買っている人が多かったです。最初はレンジで調理できるグッズなど持っていくと便利です。WiFiもないですし、学校のWiFiは学生証を受け取ってからしか繋げないので、携帯についてはSIMカードを買うかモバイルWiFiにするかなどあらかじめよく調べておいたほうがすぐに買えて便利です（TIM,WIND,Vodafoneがメジャーです。3 (tre)もあります）。パールのWiFiは充実してるのでしばらくは平気なら日本語科の学生に手伝ってもらうのが安心です。ヴェネチア大学の学籍番号があれば街の中心部にあるWiFi(VeniceConnected)も使えます。シーツ類や布団、タオルなど生活用品はヴェネチア本島ではなく本土のメストレのほうが安いと思います。ショッピングセンターがあるので、そこで揃えられます。私はAuchan(ローマ広場から市バス24Hで30分ほど)というところへ行きました。寮はGiudeccaという島ですが、スーパーは近くにcoopがあります。船に乗れば対岸近くにconadというものもあり、こちらは大きめのスーパーです。